

漁海況情報

2013年(平成25年)3月 第484号

最新情報：沖縄県水産海洋技術センターHP
URL: <http://www.pref.okinawa.jp/fish/>
海況案内人のページを参照してください。



携帯電話からのアクセスはこちらへ(QRコード)

沖縄県水産海洋技術センター

901-0305 沖縄県糸満市西崎1丁目3番1号
電話 098-994-3593・3597
FAX 098-995-2357

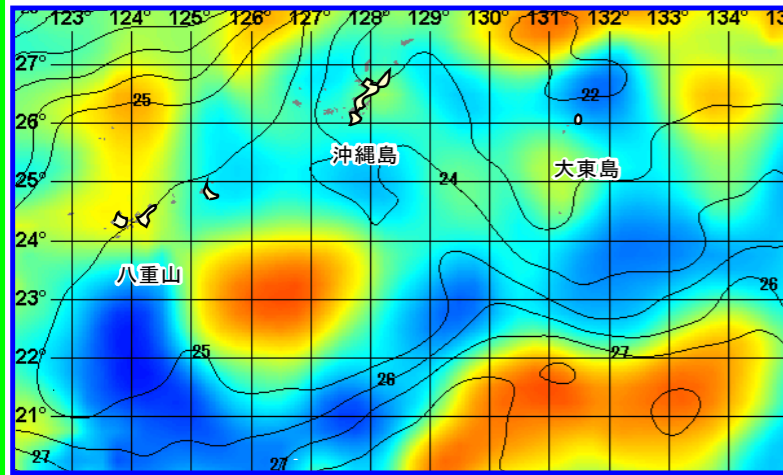


図1.表面水温(等温度線)・海面高度分布(塗り分け)図(2013年5月7日)

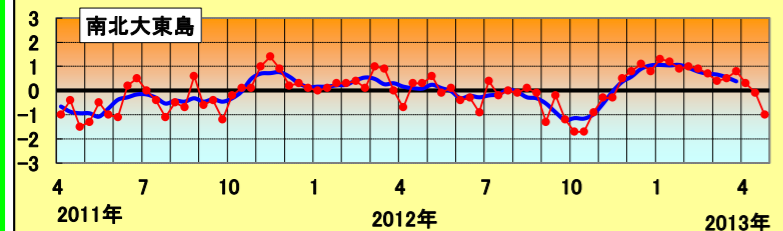
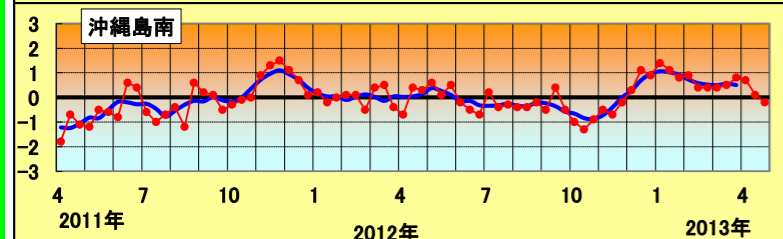
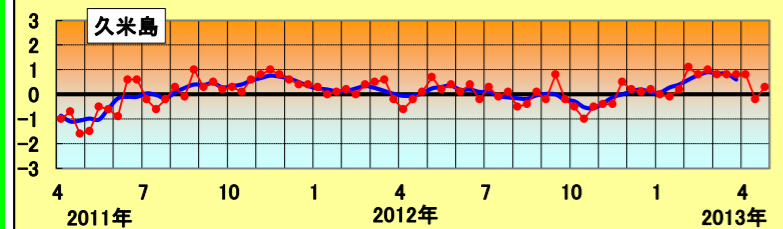
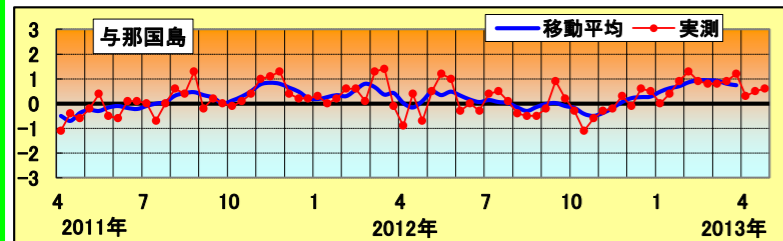
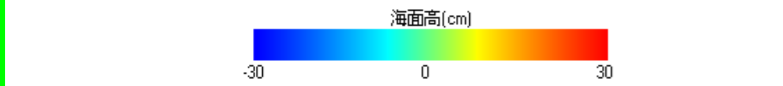


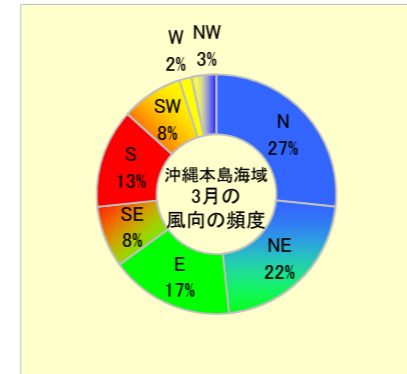
図2 沖縄近海における表面水温偏差(目盛りは旬)
資料：西日本海況旬報(長崎海洋気象台；平成25年4月1日以降は沖縄気象台)

水温：4月の水温は、前半は、本島、久米島でやや高め(±0.5℃)、その他は平年並み(±0.5℃)。後半は、南北大東島で低め(-1.0℃)の他は平年並み(±0.5℃)で推移した。5月の水温は、前半、低めからやや低め(-1.0~-0.5℃)。後半は、南北大東島が低め(-1.0℃)の他は概ね平年並み(±0.5℃)で推移する見込み。

潮流：北緯23°東経126°付近を中心に比較的勢力の強い高気圧性(時計回り)の中規模渦があり、これに伴い北緯22°東経124°付近から比較的強い北向きの流れが発生している模様。一方、図南丸による海洋観測(5/7~10)で久米島と慶良間諸島の間に黒潮の反流によるかなり強い南向きの流れを観測した。

参考資料
沖縄周辺海域の日別海水温・潮流
気象庁：5月8日発表
海水温・海流1ヶ月予報
気象庁地球環境・海洋部：4月30日発表
沖縄県地方1か月予報

4月下旬の表面水温平年偏差	
与那国	やや高め
久米島	平年並み
沖縄島南	平年並み
南北大東島	低め



漁況

パヤオ漁業：沖縄島南部海域ではキハダ、シビ、伊良部ではシビ、カツオの水揚げが多かった。

表1 3月のパヤオ漁業の漁協別漁獲量(t)

魚種名	糸満	港川	知念	沖縄市	南部計	伊良部	県内パヤオ総漁獲量
シイラ	2.2	2.1	0.3	0.8	5.4	0.5	7.2
カカヅキ	2.2	1.4	3.7	0.0	7.3	0.0	26.3
沖サワラ	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2
カツオ	0.2	0.1	0.1	0.1	0.6	4.3	6.0
キハダ	31.5	12.7	1.2	2.2	47.6	1.4	56.3
シビ	8.9	9.0	0.8	1.6	20.2	20.7	45.1
メバチ	0.8	0.1	0.0	0.0	1.0	0.0	1.1
計	45.9	25.4	6.2	4.7	82.2	26.8	142.2

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。



ヒレナガカンパチ(ウキムル)

糸満ではキハダ(10kg以上)が31.5t、シビが8.9t漁獲された。港川ではキハダが12.7t、シビが9.0t漁獲された。知念ではカカヅキが3.7t、キハダが1.2t漁獲された。沖縄市ではキハダが2.2t、シビが1.6t、シイラが0.8t漁獲された。伊良部ではシビが20.7、カツオが4.3t漁獲された(表1)。

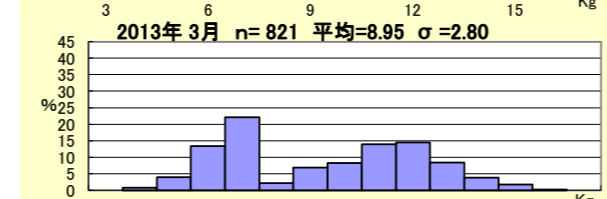
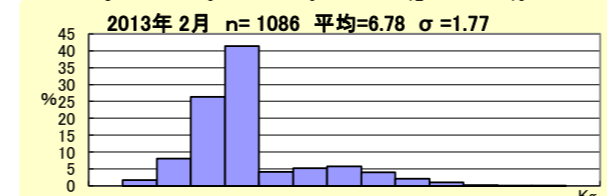
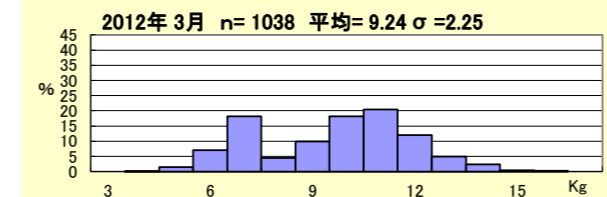


図3 糸満漁協のソデイカ重量(壺抜き)の頻度分布

nはデータ数：集計したソデイカの匹数
σは標準偏差：ソデイカの大きさにばらつきがあるほど数値が大きい

図3は重量から作成した頻度分布である。図4は県内のソデイカ漁獲量の推移と過去5カ年の平均を示す。3月に糸満漁協で水揚げされたソデイカの平均重量は8.95kgで、先月より2.17kg大きく、昨年より0.29kg小さかった。一方、3月のソデイカ漁獲量は、H21、H22、H23年の3月を上回った。また、過去5カ年平均値を上回った(図4)。

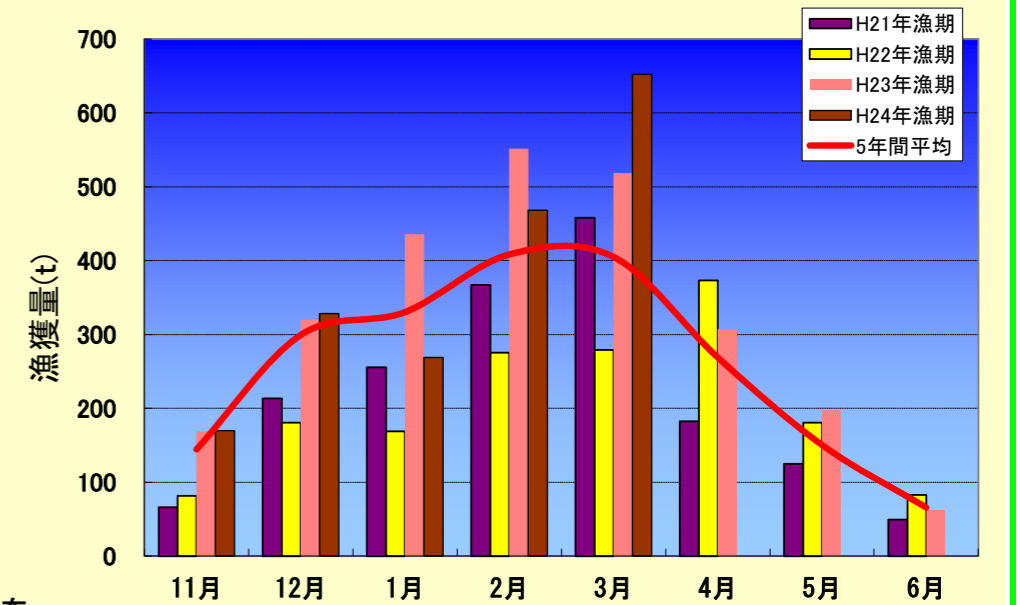


図4 ソデイカ月別漁獲量の推移

表2 3月の定置の主要魚種別漁獲量(kg)

魚種名	大型定置				小型定置			合計	県内定置総漁獲量
	読谷	知念	石川	金武	名護	勝連	与那城		
ミズン類	1,144.3	0.0	0.0	234.6	1,493.0	14.0	0.0	2,887.9	2,887.9
カマス	76.4	9.5	0.0	18.5	22.0	6.1	7.3	147.9	159.9
ヤトカヅキ	1.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	1.7
ムロアジ	0.0	2.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.7	2.7
ガツン	683.2	283.8	0.0	1.7	20.1	20.9	1.2	1,010.9	1,010.9
ガーラ	46.1	171.8	0.0	9.7	23.8	62.1	0.0	313.5	344.7
グルクマ	0.0	12.1	0.0	0.0	0.0	22.5	0.0	34.6	34.6
カツオ類	75.3	54.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	129.8	129.8
タチウオ	3.1	74.2	0.0	0.0	1.3	30.2	0.0	108.8	109.5
アイゴ	0.0	2.4	0.0	0.0	0.9	3.2	0.8	8.3	57.4
合計	2,030.1	611.0	0.0	264.5	1,561.1	159.0	9.3	4,646.1	4,739.1

※合計の15%以上を占める魚種の背景に色を付けて強調している。

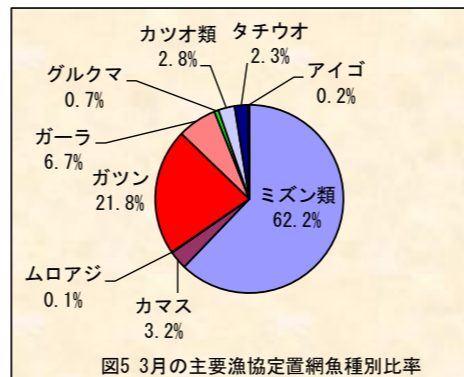


図5 3月の主要漁協定置網魚種別比率

定置網：3月の県内の漁獲状況は4,739.1kgで先月(2,774.1kg)と比べ増加した。主要漁協の漁獲ではミズン類が62.2%、ガツンが21.8%、ガーラが6.7%を占めた(表2、図5)。